

1125 カウカパラ通り
ハイク ハワイ 96708
1982年 10月 15日

親愛なる老師様

龍沢寺は今、美しい季節だと思います。間もなく紅葉祭り—私達もご当地で、貴方と共に、秋の紅葉を楽しむ事が出来たら、どんなに嬉しかろうと思います。アンと私は、貴方が無事アメリカ旅行を終えられて、十分休息もなされて、健康で毎日を暮らしておられる事と推察しています。私達は二人とも元気で、禅堂の雑事に携わっています。

ニューヨークの知人より、正法寺内での最近の再発事件に関する手紙を受け取りました。正確にこの人の名を申せば、ジョージ ザウナスで、相当量の文書が同封されており、これを読んで事情がはっきり分かりました。ミスター ザウナスは、ニューヨーク、アミテイヴィルのサウスオーク病院、精神科古参の医師小倉氏に、栄道老師が此処庵を去ったときの事情を詳しく説明して欲しいと依頼されました。ドクター小倉は、正法寺内で起きた事件の調査を実施することを同意し、その為にこれらの背景としての情報が必要だとミスター ザウナスは言いました。もっと最近には、ニューヨーク雑誌とABCテレビジョン ネットワーク記者のミス ロビン ウェステインからのもので、同じような要請がありました。

私は両者の依頼に答えた後、こうして貴方に、私がどのような情報を彼らに送ったか、その内容をお知らせします。まず私はドクター小倉に、1964年、精神衰弱に陥った二人の女性を治療した三人の医師の内二人の名前と住所を提供しました。ハワイを去った三番目の医師に関しては名前のみ送りました—ドクター小倉は医師名簿からこの三番目の医師の住所を探し出す事が出来るであろうと信じます。私は二人の精神衰弱に陥った二人の犠牲者に関連した事以外は、栄道老師がハワイを去らねばならなくなった事情をドクター小倉に送りませんでした。聞く所によれば、ドクター小倉の調査は、禅スタデイ ソサイエティそのものが分裂状態にあるため、進歩がはかどっていないようですが、私が提供した情報を前犯例として照合する事も出来ます。

ミス ウェステインに答えて、私はドクター小倉に送った手紙と同様の情報を送りましたが、彼女には医者の名前は知らせませんでした。私は栄道老師がハワイを去った原因は、被害者の女性の精神衰弱が原因であるという事を確証しました。彼女の他の質問は、栄道老師のハワイでの仕事の性質を確かめるもので、どのくらいの期間私達と共に暮らしたかと言う問い等でした。私は十分に説明の行き届いた記事により、事態は明白になるであろうと書き添えました。

これに加えて、ミスター ザウナスと、その少し前に文通を交したミスター アダム フィッシャーとに、禅スタデイ ソサイエティのメンバーは坐禅を続けるべきであり、熟練した指導者のもとで、グループ治療を行う事が望ましいと申し送りました。メンバーの人びとは、この事件で深く傷ついたことは、疑う余地がなく、この悲劇的な時節に、適切な援助が彼らに与えられているかどうか心配になります。

貴方のニューヨーク訪問は、僧伽の人びとにとって救いになったに違いありません。貴方の励ましの言葉は、私のもとに届いた何通かの彼らの手紙を見ても明らかです。私は貴方の事態を正そうとする試みに感謝します。今は唯、黙して事態の進展を待つ以外、方法は

ありません。残された唯一の質問は、嶋野を一体どうするべきかと言う事です。私には、打ち明けて言えば、この質問に対する明快な答えはありません。

聞く所によれば、貴方は、来春再び渡米なさるとか、ホノルルへもお越し頂き、お目にかかれる事を心から望みます。私は、2月下旬、オーストラリアへ行き、3月下旬、カリフォルニアへ行く予定です。それ以外は何時でもお目にかかれます。出来るだけ早く貴方の旅程をお知らせ下さい。

再びお会い出来る事を心待ちにしております、老師様。

合掌